

# 6月は動物の正しい飼い方推進月間

6月は動物の正しい飼い方推進月間です。日ごろから大切に飼いましょう。



なお、千葉県動物愛護センターでは、動物愛護や犬・猫の正しい飼い方、動物由来感染症などに関して、地元の勉強会等に無料で講師を派遣しています。

▼動物を飼う前に、動物を飼うことのできる環境であるかどうか、よく考えましょう。  
▼ペットショップ等で動物を選ぶときは、世話の方法やかかりやすい病気等、特徴を確かめましょう。  
▼動物が原因となる感染症を

予防するために注意を払いましょう。また、過剰なふれあいは控え、動物にさわったら必ず手を洗いましょう。

▼動物には迷子札やマイクロチップを付けるなどして飼い主が分かるようにしましょう。犬の場合は、首輪等に登録鑑札と狂犬病予防注射済票を付けることが狂犬病予防法で義務づけられています。  
▼犬の放し飼いは禁止されています。犬を運動させる場合は、犬を制止できる人が短い

引き綱で行いましょう。  
▼猫は屋内で飼いましょう。猫による他人への迷惑を防止でき、病気や交通事故等の危険から守ることもできます。

▼動物は責任をもって、最後まで面倒を見ましょう。どうしても飼えなくなった場合は、新しい飼い主を探してください。見付からない場合でも、

絶対に捨てずに、動物愛護センター等に相談してください。  
※愛護動物を虐待したり、捨てたりすると、法律により罰せられることがあります

▼犬・猫の引き取りには、手数料が必要です。生後91日以上の子犬・猫は1頭につき2,000円、生後91日未満の子犬・猫は1頭につき400円となります。

問 山武健康福祉センター(山武保健所)  
☎(54)0611

千葉県動物愛護センター  
☎0476(93)5711

問 千葉県動物保護管理協会  
☎043(214)7814

## 町で収集できないごみは各自で手続きを

快適な生活環境を維持するために、日ごろからごみ出しルールを守りましょう。

戸別収集を行っています。  
▼申込先 東金市外三市町環境クリーンセンター  
☎(50)5301

に問い合わせ、リサイクルをしてください。  
▼申込先 一般社団法人パソコン3R推進協会  
☎03(5282)7685

業活動により生じるごみは、町一般廃棄物収集運搬業許可業者に依頼してください。

危険物、処理困難物  
医療系廃棄物、ピアノ、原付を含むバイク、コンクリート、レンガ、ブロック、消火器、バッテリー、ガスボンベ、農薬を含む薬品等は、販売業者や工事依頼業者に引き取ってもらうか、処理専門業者に依頼してください。

①粗大ごみ  
町の指定袋に入らない粗大ごみは、東金市外三市町環境クリーンセンターで有料の

②家電4品目  
テレビ・冷蔵庫(冷凍庫)・洗濯機(衣類乾燥機)・エアコンは、特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)により電気小売店に引き取り義務があります。電気小売店

③家庭用パソコン  
メーカー等に問い合わせ、リサイクルをしてください。

④事業系ごみ  
商店・会社・飲食店等の事業系ごみは、

⑤産業廃棄物(建築廃材等)  
危険物、処理困難物  
医療系廃棄物、ピアノ、原付を含むバイク、コンクリート、レンガ、ブロック、消火器、バッテリー、ガスボンベ、農薬を含む薬品等は、販売業者や工事依頼業者に引き取ってもらうか、処理専門業者に依頼してください。

④事業系ごみ  
商店・会社・飲食店等の事業系ごみは、

⑤産業廃棄物(建築廃材等)  
危険物、処理困難物  
医療系廃棄物、ピアノ、原付を含むバイク、コンクリート、レンガ、ブロック、消火器、バッテリー、ガスボンベ、農薬を含む薬品等は、販売業者や工事依頼業者に引き取ってもらうか、処理専門業者に依頼してください。

⑥家庭ごみの出し方  
「家庭ごみの出し方」などで捨て方を再確認

問 生活環境課環境対策班  
☎(70)0386

問 企画政策課政策推進班  
☎(70)0315

## 紹介します

### 教育委員会委員

町教育委員会委員は、現在6人の委員で、組織しています。

12年間教育委員を務めてきた小川公延氏の任期満了に伴い、町議会の同意を得て5月から新たに関谷守氏が任命されました。

▶教育委員 (敬称略、順不同)  
齋藤壽彌、中村孝市、小堀匡史、佐藤喜美子、関谷守(新任)、鳥寄善久  
問 管理課総務班 ☎(70)0370

### 体育指導委員

スポーツに関する深い関心と理解を持ち、地域の住民にスポーツに関する指導・助言を行う体育指導委員の任期満了に伴い、4月1日付けで17人が委嘱されました。

▶体育指導委員 (敬称略、順不同)  
山之井寿美江、大塚孔久、佐土平昌子、藤井弘、加藤正実、船本祐子、高橋正己、鈴木達夫、須合京子、川崎宏薫、星野美奈子、竹田秀代、佐々木明美、野口裕之、小田切基樹、平野進、大塚喜代春  
問 スポーツ振興課 ☎(72)5708

### 千葉県男女共同参画地域推進員

男女共同参画地域推進員は、知事の委嘱を受け、男女共同参画に関するセミナーの開催や啓発紙の作成・配布などの広報啓発活動を行います。本町から、並木信江氏(木崎)が委嘱されました。

今後は、男女共同参画の推進を図るため、県や町とのパイプ役となり、地域に根ざした活動を行っていきます。

問 企画政策課政策推進班  
☎(70)0315

## 図書館だより

### 開室時間の延長

大網白里町図書館のみ、6月から8月まで、開室時間を延長します。

▶開室時間=火~(金)9時~18時(蔵書点検期間除く)

### 臨時休室

蔵書点検のため、次の期間を休室とします。返却はブックポストをお願いします。

・大網白里町図書館=6月24日(木)~29日(火) ※新聞閲覧・臨時学習席は利用できます

・中部分室・白里分室=6月17日(木)~20日(日)

### おはなし会

▶日時=6月5日(土)・19日(土) 14時30分~

▶会場=図書館会議室

### 中部分室おはなし会

▶日時=毎週水15時30分~

### 今月の図書室休室日

7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)・30日(水) ※中部・白里分室は17日(木)~20日(日)、大網白里町図書館は24日(木)~29日(火)も休室

問 大網白里町図書館 ☎(72)8383

URL <http://www.library.oamishirasato.chiba.jp>

## 地域包括支援センターだより

35

### 在宅介護支援センターの役割

在宅介護支援センターは町から委託を受けて、地域包括支援センターの相談窓口として活動しています。

今回は在宅介護支援センターの活動を、実際にあったケースをもとにお話します。

### 〈近所と協力しながら支援〉

ある日、住民から「お隣の一人暮らしの方が体調を崩して心配である」との電話相談を受けました。

早速、職員がお宅を訪問すると、住んでいる高齢者の方は歩くのがやっとの状態で、ガス・水道も止まっていた。しかし、ご本人は「その気になれば銀行への入金も病院も行けるから大丈夫」と話し、公的な支援は拒んでいました。

このような場合、すぐに介護保険などの手続きをとることができないため、地域包括支援センターと連携をとりながら、定期的な見守りや遠方の親戚と連絡を取り、タイミングよく動ける体制を作っていくことになりました。

同時に近所の方々が見守りをし、お風呂を貸し、お粥を作ってくれるなどしてくれました。そのお陰で大事に至る前に病院にかかることができ、入院後すぐに、親戚に連絡し介護保険の

申請をすることができました。その方は現在、施設に入所して穏やかに暮らしています。

自立した生活が難しくなってきた時、介護保険制度は生活を支える、とても有効な方法です。ただ、ご本人や家族が介護保険の利用に抵抗があるなど、さまざまな理由ですぐに制度を利用しないことは珍しくありません。そのような場合、制度以外で大きな力になるのは、今回のケースのような近所の方々の「困ったときはお互いさま」という気持ちです。

在宅介護支援センターでも、今回のように、地域と高齢者をつなぐ窓口になるなど、高齢者が安心して生活できるように、状況に応じて支援をしています。

◎高齢者の相談窓口として各種相談を受け付けます

問 地域包括支援センター

☎(70)0439 FAX(70)1093

在宅介護支援センターおおあみ緑の里

☎(73)5146

在宅介護支援センター杜の街

☎(70)1666